

事務事業名	希望園管理運営事業 三国			事業コード	03010210101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子
事業対象	障害者基本法第2条に規定するもので、義務教育の終了年齢に達した者。 平成22年4月より、障害者自立支援法に準ずる業務内容に変更。				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	障がい者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理(補修)事業・地域活動支援センター業務
根拠法令	有	障害者基本法・障害者自立支援法			
根拠例規	有	坂井市希望園条例・坂井市三国希望園施行規則			
関連計画・マニュアル	無				
【事業の概要】	心身障害のため一般企業に雇用されることが困難な心身障害者に勤労の尊さを教導するとともに働く喜びを与え、もって障害者の福祉増進を図り、社会復帰の基礎づくりを図る事業です。 市内の障害者及び障害児に対して自立及び社会参加を支援することにより、障害者福祉の増進を図ります。 平成25年4月から、就労継続支援B型事業を主体として運営していく。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理委託しています。 施設の運営管理の他、地域活動支援センター業務の委託をしています。 「業務内容等」 坂井市三国希望園の運営業務 施設維持管理業務 地域活動支援センターの運営業務 平成25年度より 自主事業として就労継続支援B型事業を開始しています。				
【委託料】	8,984,116円				
【使用料および賃借料】	28,148円（土地賃借料）				
【修繕料】	329,400円（地域活動支援センター床改修工事費）				
【委託料】	2,765,340円（耐震診断業務委託料） 【備品購入費】 消火器57,000円				

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害児(者)福祉費										
【事業の概要】	コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度							
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
			委託費	11,749	千円	8,743	千円	千円	千円							
			需用費	329	千円	千円	千円	千円	千円							
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円							
			その他	85	千円	28	千円	千円	千円							
			事業費合計	12,163	千円	8,771	千円	千円	千円							
			人件費	正職員	0.19	人	1,351	千円	0.28	人	1,991	千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00	人	千円	0.00	人	千円	人	千円	人	千円			
			人件費合計	0.19	人	1,351	千円	0.28	人	1,991	千円	人	千円			
総事業費	13,514	千円	10,762	千円	千円	千円										
事業費	特定財源	国県支出金	1,029	千円	千円	千円	千円									
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円										
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円										
		地方債	千円	千円	千円	千円										
		その他	200	千円	千円	千円	千円									
		一般財源	12,285	千円	10,762	千円	千円	千円								
		財源合計	13,514	千円	10,762	千円	千円	千円								

成果	指標名	単位	年度	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
登録者数		人	目標値	22	達成率	21	達成率	23	達成率	25	達成率
			実績値	24	109.09	21	100	20	86.96	22	88
利用者延人数		人	目標値	4757	達成率	4455	達成率	4268	達成率	4148	達成率
			実績値	5347	112.4	4894	109.85	4270	100.05	3908	94.21
入場者数		人	目標値	5482	達成率	5339	達成率	4961	達成率	5060	達成率
			実績値	5347	97.54	5546	103.88	5182	104.45	4961	98.04
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

すぐに行ける改善提案	引き続きより効果的な利用に努めるよう、社会福祉協議会に要請、指導していきます。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況	平成26年度において耐震診断の調査を行った結果、建物の老朽化と耐震補強するに当たらない結果に基づき、三国希望園の事業内容や機能の今後のあり方について早急に検討する必要があります。		
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の内外に老朽化が見られ、修繕箇所等の早期発見を心がけ、安全と利便性を図るよう努めます。また、耐震の結果、利用者の安全、安心を図る上で今後の進め方としては、三国地区内の利用していない公共施設の再利用を、関係機関と密にして検討する方向で示すことが重要であると考えます。		
目標年度	未設定	年度	
取組状況	三国地区内の利用していない公共施設の再利用を、関係機関と密にして検討していきたい。		

【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A		
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない		B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている		A
【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A		
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき		A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる		B
【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A		
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる		B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき		A

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	これまで坂井市社会福祉協議会と指定管理者として締結しており、また町内には引受けるNPO法人がないのでこのまま継続します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由	これまで坂井市社会福祉協議会と指定管理者として締結しており、また町内には引受けるNPO法人がないのでこのまま継続します。ただし、年度ごとの収支を清算し、委託料を見直していきたい。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断理由				
すぐに行ける改善提案				
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度	--	年度		

【事業の成果】

事務事業名	三国社会福祉センター管理運営事業 三国			事業コード	03010300101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子
事業対象	指定管理者の許可を受けた者、利用者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理（修繕）業務
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例・坂井市三国社会福祉センター条例・坂井市三国社会福祉センター条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市公共施設マネジメント白書—今後の公共施設のあり方・改善の方向性			
【事業の概要】 事業の目的・事業の概要等	三国社会福祉センターを効率的に管理運営し、市民の福祉の増進と文化生活的維持向上を図ります。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理を委託しています。施設の運営管理の他、坂井市社会福祉協議会みくに支部・れんげの家・坂井市障がい者雇用ネットワークセンターの事務所として使用しています。 指定管理期間 平成25年度～27年度				
	「事業内容」 三国社会福祉センターの運営業務 施設維持管理業務 坂井市社会福祉協議会みくに支部等の事務局 【委託料】 14,629,774円 【需用費・修繕料】 918,000円（防水改修工事）				

すぐのできる改善提案	引き続き、より効果的な利用に努めていただくよう、社会福祉協議会に要請、指導していきます。	
目標年度 平成27 年度		
取組状況	指定管理委託期間の最終年度ですが、無駄のない効果的な利用に努めていただくよう、社会福祉協議会に要請・指導します。	
中長期的に取り組むべき改善提案	引き続き、より効果的な利用に努めていただくよう、社会福祉協議会に要請、指導していきます。	
目標年度 平成27 年度		
取組状況	指定管理委託期間の最終年度ですが、無駄のない効果的な利用に努めていただくよう、社会福祉協議会に要請・指導します。	

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
効率性	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
有効性	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉施設費				
コスト	事業費		平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
			報酬	千円	千円	千円	千円			
			委託費	14,630	14,211	千円	千円			
			需用費	918	1,764	千円	千円			
			役務費	千円	千円	千円	千円			
			その他	千円	50	千円	千円			
	事業費合計	15,548	16,025	千円	千円					
	人件費	正職員	0.26 人	1,827 千円	0.42 人	2,986 千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.10 人	253 千円	0.00 人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.36 人	2,079 千円	0.42 人	2,986 千円	人	千円	人	千円
	総事業費		17,627 千円	19,011 千円	千円	千円				
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円			
使用料・手数料			千円	千円	千円	千円				
分担金・負担金			千円	千円	千円	千円				
地方債			千円	千円	千円	千円				
その他			300 千円	千円	千円	千円				
一般財源			17,327 千円	19,011 千円	千円	千円				
財源合計		17,627 千円	19,011 千円	千円	千円					

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断理由	平成25年度から27年度まで、坂井市社会福祉協議会と3年間の協定を結んでいるため、このまま継続します。今後、施設について廃止の方針は出ていますが、平成27年度以降については未定です。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断理由	平成25年度から27年度まで、坂井市社会福祉協議会と3年間の協定を結んでいるため、このまま継続します。今後、施設について廃止の方針は出ていますが、平成27年度以降については未定です。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断理由	平成25年度から27年度まで、坂井市社会福祉協議会と3年間の協定を結んでいるため、このまま継続します。ただし、年度ごとに収支を精算します。今後、施設について廃止の方針は出ていますが、平成27年度以降については未定です。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断理由	平成25年度から27年度まで、坂井市社会福祉協議会と3年間の協定を結んでいるため、このまま継続します。今後、施設について廃止の方針は出ていますが、平成27年度以降については未定です。			
すぐのできる改善提案	引き続きより効果的な利用に努めていただくよう、坂井市社会福祉協議会に要請、指導していきます。			
目標年度 平成27 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	今後、施設について廃止の方針は出ていますが、平成27年度以降については未定です。引き続き非公募の指定管理者を委託していくのであれば、現状維持で取り組みます。			
目標年度 平成28 年度				

成果	指標名	単位	年度	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
成果	利用料収入	円	目標値	1002000	達成率	1860000	達成率	1860000	達成率	1500000	達成率
			実績値	1153275	115.1	1008100	54.2	1531375	82.33	2681050	178.74
成果	利用者数	人	目標値	28156	達成率	33618	達成率	32310	達成率	36977	達成率
			実績値	25470	90.46	27117	80.66	29566	91.51	37869	102.41
活動	利用者数	人	目標値	28156	達成率	33618	達成率	32310	達成率	36977	達成率
			実績値	25470	90.46	27117	80.66	29566	91.51	37869	102.41
活動	利用者満足度(普通以上)	%	目標値	100	達成率	100	達成率	100	達成率	100	達成率
			実績値	77.8	77.8	74.5	74.5	74.4	74.4	95.9	95.9
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								
			目標値		達成率		達成率		達成率		達成率
			実績値								

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】

事務事業名	三国健康管理センター管理運営事業 三国		事業コード	03010510101	
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	萬道 浩子
事業対象	市民（65歳以上の高齢者・市民・老人会など）				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	施設管理事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設の清掃及び警備保障等
根拠法令	無				
根拠例規	有 坂井市都市公園条例・坂井市都市公園三国運動公園健康管理センター規則				
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

高齢者が要介護に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように、予防事業を行う施設の維持管理を行います。

高齢者の体力健康の増進のための高齢者福祉施設として、三国運動公園健康管理センターの維持管理を行う。

需用費	消耗品費	124,153	円
	燃料費	2,029,644	円
	光熱費	13,219,542	円
	修繕料	2,768,340	円
	医薬材料費	0	円
役務費	通信運搬費	64,452	円
	手数料	165,348	円
	保険料	19,591	円
委託料		3,104,365	円
使用料		100,966	円
備品購入費		40,960	円

【事業の目的・事業の概要等】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費				
コスト	事業費	平成26年度		平成25年度		平成24年度		平成23年度		
		報酬	千円		千円		千円		千円	
		委託費	3,104千円		千円		千円		千円	
		需用費	18,142千円		千円		千円		千円	
		役務費	249千円		千円		千円		千円	
		その他	142千円		千円		千円		千円	
		事業費合計	21,637千円		千円		千円		千円	
	人件費	正職員	0.30人	2,108千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.90人	2,273千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	1.20人	4,380千円	人	千円	人	千円	人	千円
	事業費	総事業費	26,017千円		千円		千円		千円	
		特定財源	千円		千円		千円		千円	
		国県支出金	千円		千円		千円		千円	
		使用料・手数料	千円		千円		千円		千円	
		分担金・負担金	千円		千円		千円		千円	
地方債		千円		千円		千円		千円		
その他		11,974千円		千円		千円		千円		
一般財源	14,043千円		千円		千円		千円			
財源合計	26,017千円		千円		千円		千円			

【事業の成果】	成果	利用者数	指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
			目標値	人	達成率					
	活動	利用者数	実績値	人	9348	---	9841	---	11277	---
			目標値		達成率					
			実績値	9348	---	9841	---	11277	---	
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
実績値		達成率								

すぐにできる改善提案	利用者の公平をはかるため、他地区に合わせて施設使用料を徴収するように改善したいと考えます。建物の修繕を施していきます。ボイラーの老朽化により交換を予定しています。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	受益者負担適正化検討委員会にて施設使用料について検討しました。
中長期的に取り組むべき改善提案	当センターは老人クラブの利用が多く、社協三国支部が担当している老人クラブ連合会事務局にも都合がよく、サロン活動にも便利で、尚且つ経費も削減できるので、指定管理者制度を取り入れたほうが良いと考えます。また、もっと広い世代の活用も視野に入れて協議したいと考えます。
目標年度 平成27 年度	
取組状況	このまま、高齢者施設としての利用ばかりでなく、今後のフレキシブルな活用について検討しました。

【前年度改善案に対する取組状況】	妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
		【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
		【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	C
【担当者評価】	効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
		【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B	
		【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
		【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	公平な利用のため、市の方針に従って利用者に対し施設使用料を徴収するように改善していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成28	年度を目安
判断事由	高齢者の施設としてばかりでなく柔軟な活用について検討し、主管課の移行についても協議します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	建物の老朽化により、修繕（特に雨漏り）が多発しています。屋上全体の防水を施せるよう要望します。平成27年度はボイラーの交換を実施する予定です。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成27	年度を目安
判断事由	国体推進課の事務室が入り、再任用職員が教育委員会所管となったことから、今後、教育委員会が管理するのであれば現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	公平な利用のため、市の方針に従って利用者に対し施設使用料を徴収するように改善していきます。			
目標年度 平成28 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	今後、担当課の移行について協議していきます。			
目標年度 平成27 年度				

【事業の成果】	成果	利用者数	指標名	単位	年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	
			目標値	人	達成率					
	活動	利用者数	実績値	人	9348	---	9841	---	11277	---
			目標値		達成率					
			実績値	9348	---	9841	---	11277	---	
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
			実績値		達成率					
			目標値		達成率					
実績値		達成率								